

6月の農作業管理

指導販売課

柑橘

「一果入魂」こだわりを持った生産管理に努めよう

作業1 黒点病防除の徹底で正果率を上げよう！！

時期	病害虫	防除薬剤
上旬	1回目黒点病	ジマンダイセン水和剤 400倍～600倍 ※中晩柑は600倍で使用
	ミカンサビダニ	コテツフロアブル 4,000倍
	展着剤	アピオンE 1,000倍
	緑化促進	尿素 500倍
	光合成促進	リンクエース 2,000倍
下旬	2回目黒点病	エムダイファー 600倍
	ミカンハダニ	アタックオイル { 極早生・早生 400倍 極早生・早生以外 150倍
	カイガラムシ類	モベントフロアブル 2,000倍
	カイガラムシ類幼虫	又は アプロードフロアブル 1,000倍

※スプラサイド乳剤 40 も使用期限内は使用出来ます。

- 黒点病は6月上旬から、降雨により感染します。
- 1回目の防除は「5月下旬から6月5日」までに必ず実施しましょう。
- 黒点病に感染しやすい極早生・早生は、ジマンダイセン水和剤400倍で防除しましょう。
(※中晩柑は600倍で使用のこと)
- 黒点病の防除は降雨量200mmまでに再散布を徹底しましょう。
- 枯れ枝は黒点病の感染源になるので切除し、園外に持出し処分しましょう。
- 尿素、リンクエースの葉面散布で樹勢維持・緑化促進を図りましょう。

作業2 摘果作業軽減

摘果剤（ターム水溶剤）を活用して枝別、内部全摘果で労力軽減を。

一次生理落果最盛期 満開10～20日後（5月下旬～6月上旬）

ターム水溶剤 1,000倍
アタックオイル 200倍 又は
機械油乳剤 400倍

※摘果効果を高めるため、散布後2～3日気温が高いと予想される日に散布して下さい。
※間引き摘果は効果にバラツキがあるため、摘果剤（ターム水溶剤）の使用は避けて下さい。

作業3 夏肥の施用（中生・普通・高糖系・中晩柑）

年間で最も吸収効率が良い時期（6月）の夏肥の施用は、果実肥大の促進、樹勢の維持や収穫後の生理障害（ヤケ果等）の発生防止等に特に有効です。**必ず施用しましょう。**

作業4 中晩柑の荒摘果

せとみ・デコポンは6月下旬には粗摘果を終わらせて下さい。

宮内伊予柑・ボンカン・は6月下旬から実施して下さい。

- 小玉・直花果・すそなり果・内なり果の摘果
- 樹勢維持のため、主枝、亜主枝の先端30センチは全摘果
- 太田ボンカンは野球帽の広さに1個になるように摘果
- せとみ・デコポンは葉数100枚に1果程度に強く摘果

作業5 苗木・幼木園の管理

時期	病害虫	防除薬剤
6月下旬	ハスモンヨトウ アブラムシ	コテツフロアブル 4,000倍 コルト顆粒水和剤 4,000倍

- 芽かきの実施
- 生育促進（葉面散布）
尿素500倍を5～7日毎
- 摘芯（6月上旬～6月中旬）
春芽を自己摘芯前に新葉6～8枚程度で摘芯する
- 施肥（6月上旬～6月中旬）
柑橘配合1号を1本あたり一握り

落葉果樹

	病害虫	防除薬剤	重点管理
キウフルーツ	軟腐病 (6月上旬梅雨入り前、6月下旬)	フロンサイドSC 2,000倍	<ul style="list-style-type: none"> ●摘果 奇形果や側果を除去し1㎡当たり20～30残る程度とする ●夏肥(6月上旬) 柑橘有機配合1号 4袋/10a当
	カメムシ キイロマイコガ	アディオン乳剤 2,000倍	
西条柿	炭疽病 うどんこ病 落葉病	ストロビードライフフロアブル 3,000倍	<ul style="list-style-type: none"> ●夏肥(6月下旬) 柑橘有機配合1号 2袋/10a当
	カキノハタムシガ チャノキイロアザミウマ	パダンSG水溶剤 1,500倍	
桃	シンクイムシ	ロデー乳剤 1,000倍	<ul style="list-style-type: none"> ●袋掛けの実施

野菜

	病害虫	使用薬剤	使用倍率	収穫前日数	総使用回数
キュウリ	炭疽病 うどんこ病 べと病	ダコニール1000	1,000倍	前日	8回
	アブラムシ	ダントツ水溶剤	2,000倍	前日	3回
ナス	チャノホコリダニ	コテツフロアブル	2,000倍	前日	4回
	ミミヤ	ダントツ水溶剤	2,000倍	前日	3回
トマト	疫病	リドミルゴールドMZ	1,000倍	前日	2回
	コナジラミ アブラムシ	ダントツ水溶剤	2,000倍	前日	3回

水稲

品種	病害虫	箱処理剤
ヒノヒカリ	紋枯病、いもち病、コブノメイガ、ウンカ類等	スクラム箱粒剤
	いもち病、コブノメイガ、ウンカ類等	ルーチンデュオ箱粒剤

- 中干
コシヒカリは田植え後、40日前後で中干を行う
目標茎数の8割（20本程度）になったら中干

◎営農相談フリーダイヤル 0120-082722